

# 高病原性鳥インフルエンザ 発生時における 栗原地域事務所の取組について



栗原市ホームページから

発表者 北部保健福祉事務所栗原地域事務所  
技術副所長 佐々木 豊  
○技術次長 松野あやえ

# はじめに

平成29年3月

**県内初「高病原性鳥インフルエンザ」**が  
**栗原圏域の養鶏場**で発生

## 発生時の栗原地域事務所の活動

➤ 防疫従事者健康調査

本庁・各公所の皆様の協力により対応

➤ 発生地保健福祉事務所としての活動

相談、抗インフルエンザウイルス薬供給要請、養鶏場従業員健康調査等

# 活動内容 1 平時の準備（例年）

- ・ 栗原現地地域部体制の確認
- ・ 対応マニュアルの確認（必要時見直し）
- ・ 栗原現地地域部防疫演習  
（北部防疫演習）への参加



## 活動内容2 死亡野鳥での発生



平成28年11月登米市、12月栗原市で死亡野鳥からH5N6亜型確認

### 県対策本部・栗原現地地域部（12月5日）設置

- 当所の活動 相談窓口の設置（相談 4件）  
死亡野鳥回収職員健康調査（2人）

平成29年2月4日 県対策本部・栗原現地地域部 廃止

## 活動内容3

## 所対応マニュアルの改訂

死亡野鳥での  
鳥インフルエンザ発生

養鶏場で発生  
するかも・・・

どこから  
連絡が来る  
の？

発生したら  
何をすれば  
いいの？

持って行く  
ものは？  
等々

- ・ **所対応マニュアルの改訂**

(健康調査体制、抗インフルエンザウイルス薬の供給要請、愛玩鳥の対応等)

- ・ **所内研修** (疾患の理解、防疫演習伝達研修、所対応マニュアルの確認)

- ・ **各チーム打合せ、物品の確認・準備、デモンストレーション**

# 活動内容4 養鶏場での発生

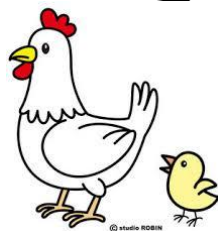
3月後半

今シーズンも  
鳥インフルエンザ大  
丈夫だったね・・・

新年度の準備  
だね！

3月23日夕方

**管内養鶏場で  
鳥インフルエンザ  
発生  
(22万羽)**

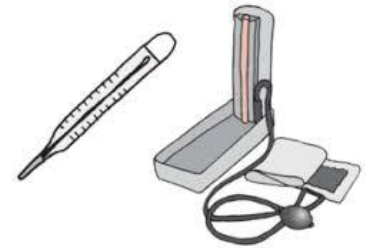


- ・ 24日対策本部設置 0時から防疫作業開始
- ・ 所内 24日～27日 24時間体制（相談窓口も開設）
- ・ 現地事務所は栗駒の体育館に変更です
- ・ 防疫従事者健康調査は登米と合同チームです  
2チームの話も聞きました・・・
- ・ チーム員の調整は？ 明日会議出席予定です・・・
- ・ 養鶏場従業員に連絡してもいいの？
- ・ 防疫従事者の名簿いつくるの？
- ・ 必要物品はそろえました！

等々

# 活動内容5 健康調査活動

- ・ **抗インフルエンザウイルス薬供給要請**（3月23日 22時）  
現地地域部会議資料（5万羽規模1,800人）から 7,200人分供給
- ・ **防疫従事者健康調査**（3月24日0時～27日13時まで）  
健康調査チーム 1クール2チーム体制 7クール  
防疫従事者数 11クール 約1,400人
- ・ **養鶏場従業員健康調査**（3月24日）  
従業員 7名（うち管外居住者1名 県外居住者1名）、出入業者 3名 計 10名  
衛生管理者の獣医師を窓口を実施
- ・ **相談** 10件（発熱1件、食品6件、ペット1件、その他2件）
- ・ **防疫従事者モニタリング中発熱相談**（3月30日） 1名  
第二種感染症指定医療機関受診調整、検体搬送



# 発生地事務所において 平時の準備で必要と感じたこと

## ➤ 現地事務所での活動について

会場レイアウト・全体リーダー・現地事務所サポート班との  
役割分担・受付方法・名簿等の確認  
演習時等の防護服着脱指導者への指導

## ➤ 養鶏場従業員健康調査について

名簿の入手方法・養鶏場とりまとめ担当者・連絡時の留意事項  
等の確認

## ➤ 対策本部への報告項目の確認

防疫従事者健康調査状況・抗インフルエンザウイルス薬処方者  
数・養鶏場従業員健康調査状況等



# 考察

- 72時間以内に防疫作業が終了できたことは各部署の取り組みの成果であり、防疫従事者健康調査については、**保健福祉部全体**で取り組んでいただいたことで無事に終了することができたと思う。
- 所対応マニュアルの見直し・所内研修・打合せ等により準備をしてきたが、発生時は、初めてのことで、**情報の不足、想定外の出来事**等により戸惑うことが多く、**現地地域部内の連携、他班業務の把握**が必要であったと感じた。
- 活動全般をとおり、**平時の準備、関係部署との連携・協力体制**の重要性を痛感した。

# おわりに

- ・ 今回の経験の反省を踏まえ、保健福祉部マニュアルの改訂、健康調査チーム編成の見直し等に取り組んでいただいたことに深く感謝します。
- ・ 栗原現地地域部においても、経験の継承の大切さや今回の経験から得られた知見に基づく検討を行っています。
- ・ 今年度は、栗原現地地域部としての防疫演習が開催され、打合せも行いました。顔の見える関係づくりにつながり、お互いの役割も理解できつつあります。

御清聴ありがとうございました

